

平成28年度

事業報告書

社会福祉法人 静岡厚生会



# 社会福祉法人 静岡厚生会

## 経営理念

私たち法人は、幾年月人生を重ねてこられた人々の幸せを願い心癒される豊かな暮らしの実現を目標に社会福祉法の理念に則り次のことを業務の基本とします。

### 安定した経営

介護保険を取り巻く環境の変動に視点を据え、将来を展望し地域福祉を担う法人の継続的・安定的経営を目指します。

### 地域への貢献

法人のあるべき姿を追求すると共に、地域社会の介護サービスの充実のため中心的役割を果たします。

### 適切な支援

法人の基本理念に則り、思いやりと優しさで接し、人として尊び、人権に基づく介護の実践に努めます。

## 行動指針

施設は、利用者が安心して生活ができるよう健全な環境のもとで、思いやりと優しさで接し、人として尊び、人権に基づく介護の実践に努めます。

### 五つの誓い

- 1 私達は、利用者の豊かな経験を尊敬し人格を尊重いたします。
- 2 私達は、親切・丁寧・迅速な対応に努めます。
- 3 私達は、共に語り共に喜び明るい職場づくりに努めます。
- 4 私達は、誠意・積極・自己研鑽により利用者の信頼を得るよう努めます。
- 5 私達は、地域の人々との連携を深め、地域社会と共に歩む事業の運営に努めます。

## 平成 28 年度 静岡厚生会 事業報告

本年度は、国が進める社会保障と税の一体改革が推し進められる中で、介護報酬の度重なる引き下げや、特別養護老人ホーム入所要件の中重度化への変更から 2 年目を迎える年となりました。

中重度者基準による利用者の重篤化によって、入苑後に過ごす期間も短くなり、利用者との十分なコミュニケーションが取れない中で看取りと多死化が進み、介護・看護職員の精神的な負担も大きくなってきています。

一方、現在、2025 年の超高齢社会の到来に備えて介護施設の建設が急ピッチで進められていることから、現状ニーズに対して一時的に供給過多となり、入所待機者が極めて少なくなるなど、一部ミスマッチが起こりはじめてきています。また、少子化による生産人口の減少と景気の回復による労働力不足の中で、新たな介護福祉人材の掘り起こしや介護職員の離職防止は極めて厳しくなってきました。

このため、本会においては、10 月に労働安全衛生法に基づく「ストレスチェック」を実施し、この結果をもとに介護・看護職員の精神的な負担の改善に取り組みはじめました。

特に厚生苑清流の郷では、職員休憩室の拡充や介護ロボットの試行的導入を行い、厚寿苑においては、介護職員の負担軽減のための就労環境の改善を含め「これから選ばれる施設」となるよう大規模リフォーム計画策定に取り掛かりました。

このほか、介護福祉人材については、人材派遣会社と協働で介護職員初任者研修講座の開発運営に取り組み、これまでの人材の確保の他、魅力ある仕事として新たな人材の掘り起こしや育成にも力を入れることとしました。

次に、平成 29 年 4 月 1 日からの改正社会福祉法の施行に伴い、必要な準備を進めた年でもありました。

まずは、外部から専門家を招き「改正福祉法と社会福祉法人改革」についての役員研修を行い、順次、組織改革と新法人体制について検討を進め、施行に必要な手続きをすべて完了することができました。

社会福祉法人の公益性の強化を図るという趣旨の今回の法改正は、法人設立から 37 年余、既に地域の老人福祉の充実という公益的役割を長年担ってきた本会の活動方針と大差なく、より一層、地域のための貢献的福祉活動を進めていく機会になるものと考えています。

本年度の事業を終了するにあたり、本年度も本会活動にご支援ご協力をいただきました関係各位皆様方に心より厚くお礼申し上げます。

平成 29 年 3 月

社会福祉法人 静岡厚生会  
理事長 内藤 孝二

## 【事業の強化概要】

- 平成28年 4月 厚寿苑 大規模外構工事実施 (-10月)  
〔防水・外壁タイル補修〕
- 6月 介護職員処遇改善一時金支給
- 9月 「法改正と社会福祉法人改革」 役員研修会
- 10月 全職員ストレスチェック実施  
地域介護カステップアップ講座開始 (-2月)  
〔本会関係者2名・安西学区2名・一番町地区1名・三番町地区3名〕
- 12月 介護支援専門員取得支援 職員合格者3名/16名  
〔本会合格率18.7%：全国平均13.1%〕
- 平成29年 2月 評議員選任解任委員会 発足  
厚寿苑 特養10床 短期10床 改修準備のため休止  
第一回厚寿苑 内部改修リフォーム検討会 開催  
〔内装・照明・空調・ケアコール等〕
- 3月 厚生苑 清流の郷 職員休憩室拡充  
〔現 地域交流室 併用使用〕  
厚生苑 清流の郷 職員研修室設置  
〔旧 役員会議室 〕
- 静岡市葵区城西地域包括支援センター終了  
〔委託契約満了〕
- 介護福祉士取得支援 職員合格者3名/5名中  
〔本会合格率60.0%：全国平均72.1%〕

## 【実施主要項目】

### 1. 法人経営

- 1) 新法改正による評議員会・理事会改革の推進
- 2) 長期修繕計画作成
- 3) 地域包括支援センター事業受託継続の有無についての検討
- 4) 地域貢献事業及び福祉充実のための研究

### 2. サービスの充実

- 1) 人材の有効・効率的な活用による質の高いサービス提供体制の整備
- 2) 看取り介護への取組みに向けた医療との連携と強化
- 3) 利用者に応じた適切なサービスの提供と役割分担
- 4) 高齢者の健康増進のための機能訓練の強化促進
- 5) 不適切な介護の防止と排除、職員指導の徹底

### 3. 人材育成・確保

- 1) 介護支援専門員等の資格取得率向上と支援
- 2) 次世代幹部職員及びリーダーの育成と配置
- 3) 人事異動及び人事交流による組織の活性化と横断的研修の実施
- 4) 介護人材の養成と育成及び人材確保
- 5) 介護職員処遇改善の実施

### 4. 職場環境の整備

- 1) 次世代育成支援のための働きやすい環境づくり
- 2) 男女共同参画による活力ある職場づくり
- 3) 備品設備等の更新による介護負担の軽減

### 5. 地域福祉・ボランティアの推進

- 1) 番町・安西学区町内会・地区社協への協力と支援
- 2) JA 静岡市高齢者福祉事業への協力と支援
- 3) 静岡市シニアサポーターの受入れと活動機会の提供

# I 法人概要

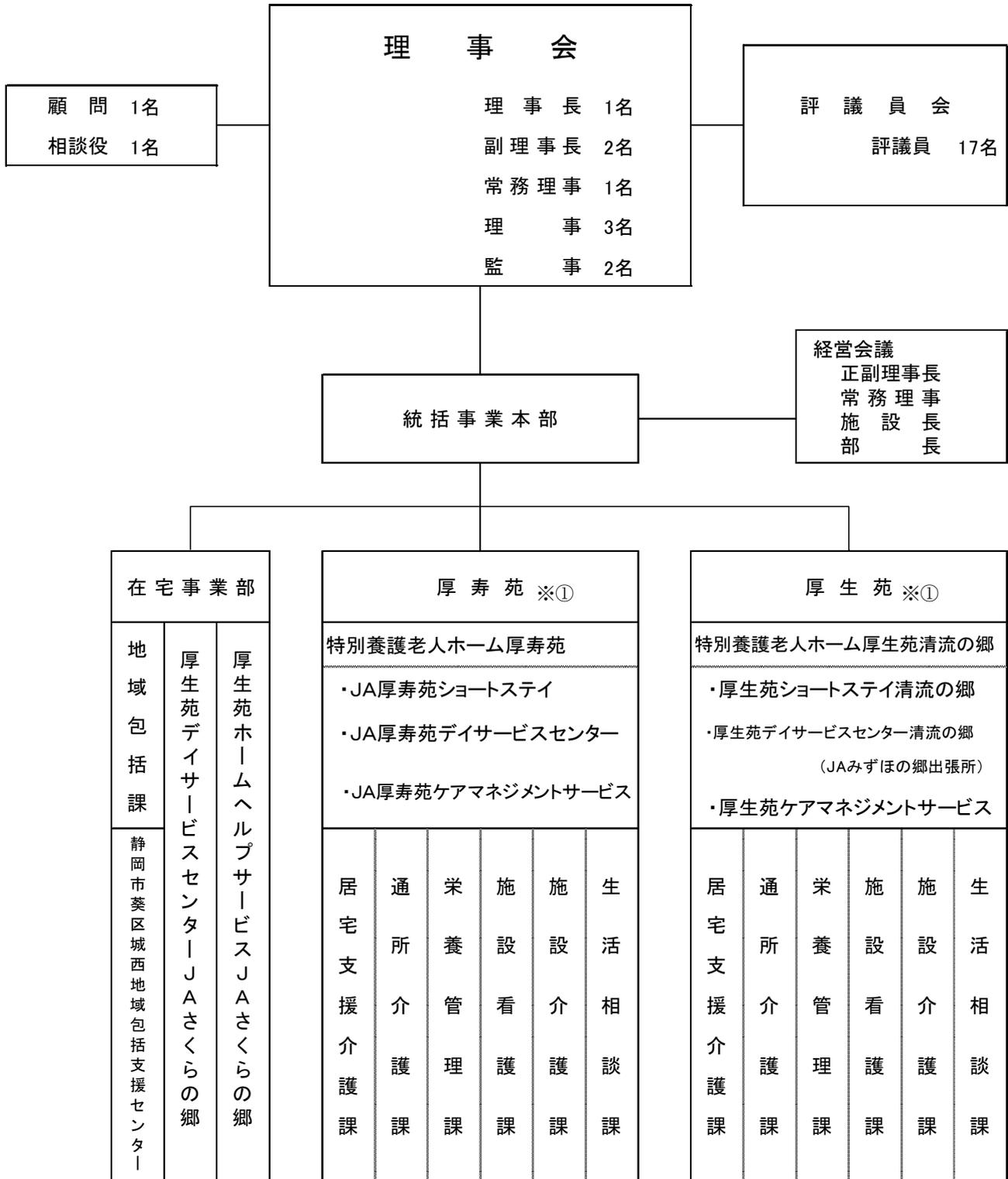
- 1 法人名 社会福祉法人 静岡厚生会
- 2 代表者 内藤 孝二
- 3 所在地 静岡市葵区柳町 185-5
- 4 認可日 昭和 54 年 11 月 26 日
- 5 登記日 昭和 55 年 1 月 23 日
- 6 役員・評議員

第 19 期 役員		第 8 期 評議員会	
顧問 1 名・相談役 1 名 理事 7 名 監事 2 名		評議員 17 名 (現員数 17 名) (理事兼務 7 名を含む)	
顧問	勝山 國太郎	評議員 (兼)	内藤 孝二
相談役	鈴木 脩造	〃	芹澤 博
理事長	内藤 孝二	〃	寺尾 恵亘
副理事長	芹澤 博	〃	松田 晃
副理事長	寺尾 恵亘	〃	海野 フミ子
常務理事	松田 晃	〃	鈴木 洋一
理事	海野 フミ子	〃	鈴木 文隆
〃	鈴木 洋一	評議員 (専)	谷 功
〃	鈴木 文隆	〃	坂部 俊一 ※
監事	吉田 圭佑	〃	立花 幾代
〃	長 寫 吉 宏	〃	藤田 恵津子
<b>【注釈】</b>  (兼)・・・理事を兼務している (専)・・・理事を兼務していない ※・・・第三者委員		〃	坂野 浩義 ※
		〃	鈴木 和恵
		〃	小野田 ふみ子
		〃	柴 よし江
		〃	白石 節子
		〃	岡部 光子

平成 29 年 3 月 31 日現在

7 組織図

社会福祉法人 静岡厚生会



※① 組織規程上の部署名（建物名称と異なる）

## 8 活動拠点

拠点名	所在地	敷地 (所有者)	建物	構造
特別養護老人ホーム 厚生苑清流の郷	静岡市葵区 柳町 185-5	3,295.49 m <sup>2</sup> (自己所有)	6,358.75 m <sup>2</sup>	鉄骨造陸屋根 4階建
特別養護老人ホーム JA厚寿苑	静岡市葵区 北番町 66-2	1,773.36 m <sup>2</sup> (JA静岡市) ※66-2 他1筆	3,350.73 m <sup>2</sup>	鉄骨造陸屋根 4階建
厚生苑デイサービスセンター JA さくらの郷	静岡市葵区 北番町 17-5	347.19 m <sup>2</sup> (自己所有)	643.54 m <sup>2</sup>	鉄骨造亜鉛メッキ鋼 板葺3階建
厚生苑ホームヘルプサービス JA さくらの郷				
静岡市葵区城西 地域包括支援センター				
JA 厚寿苑デイサービスセンター みずほの郷	静岡市駿河区 みずほ 1-34-17	353.00 m <sup>2</sup> (JA静岡市)	171.14 m <sup>2</sup>	鉄骨造平屋建

## 9 実施事業

事業部門 (部門長)	実施事業	定員	開始日 (予防介護)
特別養護老人ホーム 厚生苑 清流の郷 (施設長 中川恵美子)	特別養護老人ホーム	120	昭和55年6月1日
	ショートステイ 〔整備床 24床〕	12	昭和57年11月12日 (平成18年4月1日)
	デイサービスセンター 清流の郷 JAみずほの郷サテライト事業所	49	平成8年4月1日 (平成18年4月1日)
	ケアマネジメントサービス	—	平成11年10月1日
特別養護老人ホーム 厚寿苑 (施設長 中山千砂子)	特別養護老人ホーム	50	平成17年9月1日
	ショートステイ	10	平成17年9月1日 (平成18年4月1日)
	デイサービスセンター	45	平成17年9月1日 (平成18年4月1日)
	ケアマネジメントサービス	—	平成22年9月1日
在宅事業部 (部長 石川貴生)	厚生苑デイサービスセンター JA さくらの郷 (休止中)	20	平成21年4月1日 (平成21年4月1日)
	厚生苑ホームヘルプサービス JA さくらの郷	—	平成8年4月1日 (平成18年4月1日)
	静岡市葵区 城西地域包括支援センター	—	平成18年4月1日

10 職員配置状況

サービス区分	雇用形態	管理者	介護職員	訪問介護員	保健師	看護師	機能訓練指導員	主任ケアマネ	相談員	ケアマネ	管理栄養士	労務職員	運転手	配置職員	統括本部	産休者	育休者	総計	
施設介護部門	厚生苑	正規職員	1	51		3	1		2	1				1				60	
		有期職員		8			5	1		1			2		1				18
		計	1	59			8	2		3	1		2		2				78
	厚寿苑	正規職員	1	18			3			3	1				1				27
		有期職員		4			1						1						6
		計	1	22			4			3	1		1		1				33
	施設介護部門	正規職員	2	69			6	1		5	2				2				87
		有期職員		12			6	1		1			3		1				24
		計	2	81			12	2		6	2		3		3				111
	通所介護部門	厚生苑	正規職員				1			2									3
			有期職員		8			2						2	1				13
			計		8			3			2			2	1				16
みずほの郷		正規職員																	
		有期職員		3			3			2									8
		計		3			3			2									8
厚寿苑		正規職員								1									1
		有期職員		4			2	2		1									9
		計		4			2	2		2									10
さくらの郷		正規職員																	
		有期職員																	
		計																	
通所介護部門		正規職員					1			3									4
		有期職員		15			7	2		3			2	1					30
		計		15			8	2		6			2	1					34
清流の郷		正規職員								2									2
		有期職員							1										1
		計							1	2									3
	正規職員							1										1	
	有期職員								2									2	
	計							1	2									3	
包括	正規職員	1				1			3					1				6	
	有期職員				1				1									2	
	計	1			1	1			4					1				8	
マネジメント部門	正規職員	1				1		1	5					1				9	
	有期職員				1			1	3									5	
	計	1			1	1		2	8					1				14	
訪問介護部門	正規職員			1														1	
	有期職員			12														12	
	計			13														13	
統括事業本部スタッフ	正規職員	2	1											4		4		11	
	有期職員																		
	計	2	1											4		4		11	
法人全体	正規職員	5	70	1		8	1	1	13	2				7		4		112	
	有期職員		27	12	1	13	3	1	7		3	2	2	2				71	
	計	5	97	13	1	21	4	2	21	2	3	2	2	9		4		183	

平成 29 年 3 月 31 日現在 (単位: 人)

## Ⅱ. 法人運営状況

### 1 理事会（開催回数 8 回）

回数	開催日時等	評議員出席／総数 〔監事出席／総数〕	審議事項・報告
1 (第 152 回)	平成 28 年 4 月 27 日 (水) 午後 2 時 40 分から 午後 3 時 10 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	6 名／7 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・なし 議案 ・次期評議員の選任について ・監事監査実施規程の制定について
2 (第 153 回)	平成 28 年 5 月 6 日 (金) 午後 2 時 00 分から 午後 3 時 05 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	6 名／7 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・なし 議案 ・理事長の選任（互選）について ・副理事長の選任（互選）について ・顧問及び相談役の選任（同意）について ・常務理事の指名について ・理事長の職務代理者について ・第三者委員の選任（同意）について ・常勤役員の報酬について
3 (第 154 回)	平成 28 年 5 月 26 日 (木) 午後 3 時 40 分から 午後 5 時 00 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	6 名／7 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・平成 27 年度 予備費の使用について ・平成 27 年度 寄付金の受領について ・厚生苑外壁改修工事入札の結果について ・平成 28 年熊本地震への義援金について 議案 ・平成 27 年度 事業報告 ・平成 27 年度 収支決算
4 (第 155 回)	平成 28 年 8 月 4 日 (木) 午後 2 時 00 分から 午後 3 時 50 分まで 於：厚生苑清流の郷 1F 役員会議室	7 名／7 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・厚生苑大規模改修工事中間報告 ・介護職員養成事業状況（協力事業） ・社会福祉法の改正について ・地域包括支援センターについて 協議 ・今後の地域包括支援センターについて ・今後の医療・介護の連携について
5 (第 156 回)	平成 28 年 10 月 3 日 (月) 午前 10 時 30 分から 午前 11 時 55 分まで 於：厚生苑清流の郷 1F 役員会議室	7 名／7 名 〔1 名／2 名〕	報告 ・なし 議案 ・非常勤職員等就業規則の変更について ・次年度以降の地域包括支援センターの経営について ・社会福祉法の改正による組織体制整備の準備について
6 (第 157 回)	平成 28 年 12 月 22 日 (木) 午後 3 時 30 分から 午後 4 時 10 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	7 名／7 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・新役員・新評議員候補者の中間報告 ・本年度上半期寄付金の専決報告 ・本年度上半期実績経営状況報告 ・平成 28 年度 静岡市指導監査報告 ・職員ストレスチェックの結果報告 ・城西地域包括支援センターの経緯と中間報告 議案 ・定款の変更について ・評議員選任解任委員会運営規程の制定について ・評議員選任解任委員会委員の選任について ・倫理規定の制定について ・育児・介護休業等に関する規程の一部改正について ・重要な人事について

回数	開催日時等	評議員出席／総数 〔監事出席／総数〕	審議事項・報告
			協議 ・組織の一部統合と改編について ・厚生苑のリニューアルと工事期間の一部閉床について
7 (第158回)	平成29年1月19日(木) 午後2時00分から 午後3時30分まで 於：厚生苑清流の郷 1F 役員会議室	6名/7名 [2名/2名]	報告 ・自動車事故と裁判結果について ・改正社会福祉法による役員等の損害保険加入について ・地域包括支援センター受託法人選考結果について ・任意地域貢献と法定地域貢献(社会福祉充実計画) 議案 ・次期評議員候補者の推薦について ・一部事業の中止について ・各種規程の制定及び改正について
8 (第159回)	平成29年3月28日(火) 午後3時10分から 午後4時00分まで 於：厚生苑JAさくらの郷 3F 地域交流室	6名/7名 [2名/2名]	報告 ・城西地域包括支援センターの終了と今後について ・本年度決算見込みについて 議案 ・本年度最終補正予算案について ・平成29年度事業計画について ・平成29年度資金収支予算について ・組織改編及び部門拠点の移転について ・法人の事務所及び従たる事務所の変更について ・事業所の一時閉鎖と事業の中止について ・新規事業・地域貢献事業の実施について ・各種規程の制定及び一部改正について ・定款の変更について ・施設長の再任について ・次年度短期資金の借入について ・各種業務委託契約の更新について

## 2 評議員会（開催回数 6 回）

回数	開催日時等	評議員出席／総数 〔監事出席／総数〕	審議事項・報告
1 (第 54 回)	平成 28 年 4 月 27 日 (水) 午後 2 時 00 分から 午後 2 時 30 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	14 名／16 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・なし 議案 ・次期役員の選任について ・監事監査実施規程の制定について
2 (第 55 回)	平成 28 年 5 月 26 日 (木) 午後 2 時 00 分から 午後 3 時 30 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	13 名／17 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・平成 27 年度 予備費の使用について ・平成 27 年度 寄付金の受領について ・厚生苑外壁改修工事入札の結果について ・平成 28 年熊本地震への義援金について 議案 ・平成 27 年度 事業報告 ・平成 27 年度 収支決算
3 (第 56 回)	平成 28 年 10 月 3 日 (月) 午後 2 時 00 分から 午後 2 時 50 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	11 名／17 名 〔1 名／2 名〕	報告 ・非常勤職員等就業規則の変更について ・次年度以降の地域包括支援センターの経営について ・社会福祉法改正による組織体制整備の準備について
4 (第 57 回)	平成 28 年 12 月 22 日 (木) 午後 2 時 00 分から 午後 3 時 20 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	16 名／17 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・新役員・新評議員候補者の中間報告 ・本年度上半期寄付金の専決報告 ・本年度上半期実績経営状況報告 ・平成 28 年度 静岡市指導監査報告 ・職員ストレスチェックの結果報告 ・城西地域包括支援センターの経緯と中間報告 議案 ・定款の変更について
5 (第 58 回)	平成 29 年 2 月 17 日 (金) 午後 6 時 00 分から 午後 6 時 15 分まで 於：クーポール会館 3F 弥生	13 名／17 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・なし 議案 ・欠員理事の選任について
6 (第 59 回)	平成 29 年 3 月 28 日 (月) 午後 1 時 50 分から 午後 3 時 00 分まで 於：厚生苑 JA さくらの郷 3F 地域交流室	15 名／17 名 〔2 名／2 名〕	報告 ・城西地域包括支援センターの終了と今後について ・本年度決算見込みについて 議案 ・本年度最終補正予算案について ・平成 29 年度 事業計画について ・平成 29 年度 資金収支予算について ・組織改編及び部門拠点の移転について ・法人の事務所及び従たる事務所の変更について ・事業所の一時閉鎖と事業の中止について ・新規事業・地域貢献事業の実施について ・各種規程の制定及び一部改正について ・定款の変更について ・施設長の再任について ・次年度短期資金の借入について ・各種業務委託契約の更新について

### 3 監 査（開催回数 3 回）

開催日時等	実施立会	監査項目
<p>監事監査 平成 28 年 5 月 20 日(金) 午前 9 時 30 分から 午後 3 時 30 分まで 統括事業本部 厚生苑清流の郷 厚寿苑 JA さくらの郷</p>	<p>監 事 吉田 圭佑 長 瀧 吉宏 理 事 長 内藤 孝二 副 理 事 長 芹澤 博 寺尾 恵亘 常 務 理 事 松田 晃 本 部 部 長 江田 仁 厚生苑清流の郷施設長 中川 恵美子 厚寿苑施設長 中山 千砂子 在宅事業部長 石川 貴生</p>	<p>「監事のための監査 チェックマニュアル 改訂第 9 版」 平成 27 年度事務事業監査 〔業務監査〕 行政監査の指摘事項確認と改善状況、定款の状況、理事の業務執行状況、登記の状況、事業全般の状況、施設運営の状況、危機管理の状況、入所者預り金の管理状況 〔会計監査〕 内部牽制組織の状況、収入と支出、物品購入と契約、予算の編成・執行状況、事業区分・拠点区分・サービス区分と帳簿の整備状況、残高確認と実査、財務諸表・附属明細書の妥当性、介護保険関連施設</p>
<p>静岡市指導監査 平成 28 年 11 月 8 日(火) 午前 9 時 30 分から 午後 3 時 45 分まで 統括事業本部 厚生苑清流の郷 厚寿苑</p>	<p>監 事 吉田 圭佑 長 瀧 吉宏 理 事 長 内藤 孝二 副 理 事 長 芹澤 博 寺尾 恵亘 常 務 理 事 松田 晃 本 部 部 長 江田 仁 厚生苑清流の郷施設長 中川 恵美子 厚寿苑施設長 中山 千砂子</p>	<p>平成 28 年度 社会福祉施設指導監査 ・組織運営（法人） ・施設管理、運営関係 ・入所者処遇関係 ・入所者預り金 ・会計経理関係 ・職員勤怠関係</p>
<p>監事監査 (定期監査) 平成 28 年 11 月 18 日(金) 午前 9 時 30 分から 午後 12 時 05 分まで 統括事業本部 厚生苑清流の郷 厚寿苑 JA さくらの郷</p>	<p>監 事 吉田 圭佑 長 瀧 吉宏 理 事 長 内藤 孝二 副 理 事 長 芹澤 博 寺尾 恵亘 常 務 理 事 松田 晃 本 部 部 長 江田 仁 厚生苑清流の郷施設長 中川 恵美子 厚寿苑施設長 中山 千砂子 在宅事業部長 石川 貴生</p>	<p>「監事のための監査 チェックマニュアル 改訂第 9 版」 平成 28 年度事務事業監査（定期監査） 〔業務監査〕 行政監査の指摘事項確認と改善状況、定款の状況、理事の業務執行状況、登記の状況、事業全般の状況、施設運営の状況、危機管理の状況、入所者預り金の管理状況 〔会計監査〕 内部牽制組織の状況、収入と支出、物品購入と契約、介護保険関連施設</p>

#### 4 主要会議他

##### (1) 経営会議（開催回数12回）

開催回数・開催日	会議構成
第1回 平成28年 4月21日	理事長 内藤 孝二
第2回 平成28年 5月17日	副理事長 芹澤 博
第3回 平成28年 6月21日	副理事長 寺尾 恵亘
第4回 平成28年 7月20日	常務理事
第5回 平成28年 8月22日	兼 統括事業本部長 松田 晃
第6回 平成28年 9月23日	統括事業本部専任部長 江田 仁
第7回 平成28年10月20日	厚生苑清流の郷施設長 中川 恵美子
第7回 平成28年11月24日	厚寿苑施設長 中山 千砂子
第9回 平成28年12月20日	在宅事業部長 石川 貴生
第10回 平成29年 1月19日	
第11回 平成29年 2月23日	
第12回 平成29年 3月23日	

##### (2) JA静岡市高齢者福祉事業提携委員会（開催回数1回）

開催回数・開催日	会議構成
第1回 平成28年 9月30日	委員長 芹澤 博 委員 青山 吉和（静岡市農協） 榎本 雅亮（静岡市農協） 海野 フミ子 松田 晃 中山 千砂子  オブザーバー 静岡市農協 総務部 部長 漆畑 伸行 JA静岡厚生連 業務部 保健医療福祉課 課長 中山 雄大

##### (3) 評議員選任・解任委員会（開催回数1回）

開催回数・開催日	会議構成
第1回 平成29年 2月17日	委員長 長嶋 吉宏（監事） 委員 靱矢 雅浩（外部委員） 江田 仁（事務局員）  出席理事 理事長 内藤 孝二 常務理事 松田 晃

平成28年度

厚生苑清流の郷 事業報告

平成28年度

厚寿苑 事業報告

平成 28 年度 主たる活動報告一覧表（厚生苑清流の郷）

月	実施事項	実施日
4月	新人職員研修	1日(金)～
	厚生苑清流の郷・厚寿苑合同入所説明会(第1・第3水曜日)	毎月2回開催等
	運営会議(パワハラ等、新卒者OJT、他)	15日(金)
5月	運営会議(熊本地震の義援金、厚寿苑外壁工事、監事監査、他)	16日(月)
	平成28年度第1回事業監事監査	20日(金)
	介護士会(コンプライアンスとメンタルケア、感染症、他)	20日(金)
	静岡県老人福祉施設協議会中部支部総会・研修会	27日(金)
6月	静岡市老人福祉施設連絡会	9日(木)
	運営会議(高齢者虐待、職員共済会について、他)	15日(水)
	職員共済会総会	17日(金)
7月	運営会議(虐待防止チェックシート、実習生受入、他)	15日(金)
	安倍川花火鑑賞会	30日(土)
8月	職員健康診断	8月～9月
	ばんばん夏祭り	7日(日)
	静岡農業高等学校職場体験実習受入	9日・10日・12日
	駿河総合高等学校職場体験実習受入	10～12日
	運営会議(包括受託について、職員健康診断、他)	15日(月)
	介護士会(研修会発表、虐待防止チェックシート結果、他)	26日(金)
	末広中学 職場体験実習受入	29～31日
	静岡福祉大学介護福祉士養成課程実習受入	8月～9月
9月	静岡市老人福祉施設連絡会	9日(金)
	敬老式典、各フロア敬老会	11日(日)他
	静岡県立大学管理栄養士 実習受入	7～9日・12～13日
	運営会議(水神社祭、高齢者福祉研究大会報告、他)	15日(木)
	柳町水神社祭	22日(木)
10月	入所者健康診断	12日～14日
	運営会議(防災訓練、利用者インフルエンザ予防接種、他)	14日(金)
	介護士会(研修会発表、防災訓練、看取り介護について、他)	14日(金)
	総合防災訓練	17日(月)
11月	静岡市指導監査 静岡市高齢者福祉課	8日(火)
	介護の日街頭啓発運動	11日(金)
	運営会議(防災訓練講評、監事監査、忘年会、他)	15日(火)
	入居者インフルエンザ予防接種	9日・24日
	平成28年度第2回事業監事監査	18日(金)
	就労支援初任者研修(障害者雇用)	11月～12月
12月	柳町町内会防災訓練協力参加	4日(日)
	静岡市老人福祉施設連絡会	12日(月)
	職員共済会忘年会	14日(水)
	運営会議(厚寿苑一部休止について、インフルエンザ予防喚起、他)	15日(木)
1月	運営会議(職員ストレスチェック結果、包括支援センター返還、他)	16日(月)
2月	運営会議(全館電気点検、H29新卒者採用について、他)	15日(水)
	介護士会(研修会発表、面会家族との関わり方、認知症ケア、他)	24日(金)
3月	籠上中学課外活動受入	10日(金)
	静岡市老人福祉施設連絡会	10日(金)
	運営会議(高齢者福祉研究大会発表、新卒者対応と職員配置、他)	15日(水)
	職員腰痛検査	3月

平成28年度 主たる活動報告一覧表(厚寿苑)

月	実施事項	実施日
4月	お脚り見学	3日(日)
	八雲神社花見	6～8日(水～金)
	運営会議(全体研修、監事監査)	12日(火)
5月	運営会議(共済会総会、厚寿祭)	11日(水)
	平成28年度監事監査	20日(金)
	職員全体研修会「食中毒予防について」	30日(月)
6月	運営会議(厚寿祭他)	9日(木)
	職員共済会総会	17日(金)
	八雲神社(芽の輪くぐり)	30日(木)
7月	運営会議(厚寿祭他)	8日(金)
	職員全体研修会「緊急時対応について」	25日(月)
8月	厚寿祭	7日(日)
	運営会議(厚寿祭反省、敬老会)	10日(水)
9月	職員健康診断	9.15.16.20.23.28.29日
	運営会議(運動会他)	9日(金)
	敬老会	11日(日)
	介護職員等指導者合同研修会	15.16(木・金)
	八雲神社(日待祭)	17日(土)
10月	職員全体研修(廃用症候群について、事例検討会)	27日(火)
	入所者健康診断	4.5日(火.水)
	運営会議	12日(水)
11月	職員健康診断	14.17.20.21.24.25.27.31日
	静岡市指導監査	8日(火)
	運営会議(防災訓練他)	10日(木)
	介護の日、街頭キャンペーン	11日(金)
	特養 運動会	13日(日)
	夜間想定防災訓練	17日(木)
	入所者インフルエンザ予防接種	22日(火)
	職員全体研修会「感染症について、リスクマネジメントについて」	29日(火)
職員健康診断	1.2.7.9.14日	
12月	職員共済会忘年会	7.14日(水)
	運営会議	9日(金)
	理事会・評議委員会	22日(木)
	クリスマス会	23日(水)
1月	運営会議(組織統一について他)	10日(火)
	職員全体会議「腰痛予防、認知症研修について」	23日(月)
2月	運営会議	10日(金)
	職員全体会議「緊急時の対応について」	15日(水)
3月	職員腰痛検査	9.17日(木.金)
	運営会議(委員会再編成)	10日(金)

# 1. 特別養護老人ホーム 厚生苑清流の郷

## ア. 運営概要

本年度は、社会保障制度改革の影響が続くとともに、多くの施設建設及び福祉施設での就業希望者数の減少による人手不足等があり、移転当初からのショート12の増床が叶わず、運営、経営面で厳しい環境になりました。

特別養護老人ホームでは、利用者の重篤化に比例し、定員120名中37%の退所となりました。「終の棲家」として、利用者が安心・安全な生活が出来るよう、若い職員への適切な介護技術の習得を、定期的に確認しながら進めることが出来ました。

また、職員への配慮として、メンタル、ストレスケアに対して「心の健康」について全体研修やストレスチェックを実施し、職員一人一人が自身のストレスの度合いを知ることができました。

さらに、施設での高齢者虐待が大きく報道されるなか、決してあってはならないことを決意するとともに、不適切介護の防止に努めるよう「不適切介護」とは何か、全職員に周知徹底を図りました。

経営面では、退所による空床期間を短縮するため、ショートステイとの連携をとり、空床利用を積極的に実施しました。

デイサービスでは、サテライト事業により円滑な運営と体制強化に努めましたが、インフルエンザの長期間の蔓延やショートステイを希望する利用者が多く、稼働率向上には繋がりませんでした。

ケアマネジメントサービスでは、在宅での介護保険サービス利用を希望する利用者が増していると実感する稼働になりました。

更に、地域との連携増進のため準備をしてきました「水神祭」では、当日に雨となり利用者が参加できない状態となりました。利用者・職員が一体となり、地域参加を楽しみにしていました。また、施設防災訓練では、葵消防署が主体となり田町・平和出張所や各隊が大掛かりな訓練のため、何度も打ち合わせを行ってきました。しかし、早朝からの雨で大幅に縮小した訓練となってしまいました。

# 1. 特別養護老人ホーム厚寿苑

## ア. 運営概要

本年度は、一昨年の介護保険法の改正の影響が著明に現れ待機者減少と難しい問題に始終直面していた1年でした。老人保健施設やグループホームは利用料が同額程度であり、移動するメリットがないと入所を断られることもありました。特別養護老人ホーム同士でも利用者の取り合いとなり、待機者の激減は市内の特別養護老人ホームの死活問題となっています。

ほとんどの方が、入所時に既に90代と高齢化し、複数の疾患も抱えています。そのため、近年に入所された方は在籍期間が短く、開設当時に入所された方も11年を超えたことから、定員数の5割以上27名の方が退所されました。多くの方が最期まで厚寿苑で生活されています。家族が利用者との看取りの期間を大事にされていることを感じ、職員も看取りについて深く考えるようになりました。職員不足の中、看取り介護は身体的にも精神的にも負担が大きいのですが、声をかけ、手をさすり、変化があれば職員間で共有し、家族とともに大切な時間を過ごすことができました。

利用者と地域の行事に参加したり、重度化している利用者も楽しめるようにと形を変え地域住民の方と共に納涼祭を行うことができました。地域の方からボランティアとして来苑したいと申し出もあり、継続していただいています。

建物については、大規模修繕の一つとして外壁工事を行いました。オレンジ・緑が生えた、さわやかな色合いになりました。中庭にもクッション性の高いブロックを敷き詰め、天候の良い日には外気浴を楽しむことができました。

2月には入所定員数を減らし、ショート事業を休止と、一時的に運営を縮小しました。厳しい環境の中ではありますが、この機会に施設内設備の点検とナースコール、空調・照明設備を一新します。法人本部と相談し「利用者の快適な生活環境」を観点に工事を進めていきます。

## イ. 利用状況（厚生苑清流の郷）

### ■ 市町村別／性別人員

平成 29 年 3 月 31 日現在

市町村	静岡市	市 外	県 外	合 計
男	20	-	-	20
女	93	1	-	94
合 計	113	1	-	114

### ■ 性別／年齢構成人員

市町村	静岡市		市 外		県 外		合 計
	男	女	男	女	男	女	
年 齢 構 成	～59	-	-	-	-	-	-
	60～64	-	-	-	-	-	-
	65～69	1	1	-	-	-	2
	70～74	2	2	-	-	-	4
	75～79	2	11	-	-	-	13
	80～84	2	15	-	1	-	18
	85～89	8	22	-	-	-	30
	90～94	2	28	-	-	-	30
	95～99	1	12	-	-	-	13
	100～	2	2	-	-	-	4
平均年齢		男 85.50 歳	女 87.55 歳	全 体 87.19 歳			

### ■ 介護度別／性別人員

介護度	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合 計
男	0	3	4	9	4	20
女	2	5	21	47	19	94
合 計	2	8	25	56	23	114
割 合	1.75%	7.02%	21.93%	49.12%	20.18%	平均介護度 3.79

## イ. 利用状況（厚寿苑）

### ■ 市町村別／性別人員

平成 29 年 3 月 31 日現在

市町村	静岡市	市 外	県 外	合 計
男	10	—	—	10
女	29	1	—	30
合 計	39	1	—	40

### ■ 性別／年齢構成人員

市町村		静岡市		市 外		県 外		合 計
性 別		男	女	男	女	男	女	
年 齡 構 成	～59	—	—	—	—	—	—	—
	60～64	—	—	—	—	—	—	—
	65～69	1	—	—	—	—	—	1
	70～74	0	—	—	—	—	—	0
	75～79	2	—	—	—	—	—	2
	80～84	2	1	—	1	—	—	4
	85～89	5	10	—	—	—	—	15
	90～94	—	8	—	—	—	—	8
	95～99	—	8	—	—	—	—	8
	100～	—	2	—	—	—	—	2
平均年齢		男 82.2歳		女 91.9歳		全 体 89.5歳		

### ■ 介護度別／性別人員

介護度	介護 1	介護 2	介護 3	介護 4	介護 5	合 計
男	—	—	4	2	4	10
女	—	1	10	12	7	30
合 計	—	1	14	14	11	40
割 合	—	2.5%	35%	35%	27.5%	平均介護度 3.88

## ウ. 年間利用者サービス実施状況（厚生苑清流の郷）

	行 事	地域ボランティア協力・支援
4月	桜レクなど（各フロア随時） 11・26日 民謡クラブ 12日 電電萩の会歌の会 27日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア
5月	端午の節句、母の日レクなど（各フロア随時） 9・23日 民謡クラブ 10日 電電萩の会歌の会 25日 書道クラブ 26日 英和女学院 花の日訪問	電電萩の会 個人ボランティア 英和女学院中等部・高等部
6月	あじさい、父の日レクなど（各フロア随時） 13・27日 民謡クラブ 14日 電電萩の会歌の会 16日 静岡ホーム保育園訪問 29日 書道クラブ	電電萩の会 静岡ホーム保育園 個人ボランティア
7月	七夕レクなど（各フロア随時） 11・25日 民謡クラブ 12日 電電萩の会歌の会 27日 書道クラブ 30日 安倍川花火鑑賞会（施設内）	電電萩の会 個人ボランティア
8月	夏のレクなど（各フロア随時） 8・22日 民謡クラブ 9日 電電萩の会歌の会 24日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア
9月	敬老週間など（各フロア随時） 5・26日 民謡クラブ 11日 敬老式典 13日 電電萩の会歌の会 22日 柳町水神社祭 28日 書道クラブ	電電萩の会 柳町町内会・婦人会 個人ボランティア
10月	運動会レクなど（各フロア随時） 1日 英和女学院 秋の収穫訪問 18・31日 民謡クラブ 11日 電電萩の会歌の会 中旬 入居者健康診断 26日 書道クラブ 17日 総合防災訓練	電電萩の会 英和女学院中等部・高等部 静岡市追手町消防署等 柳町町内会 個人ボランティア
11月	運動会レクなど（各フロア随時） 7・21日 民謡クラブ 8日 電電萩の会歌の会 中旬 インフルエンザ予防接種 30日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア
12月	クリスマスレクなど（各フロア随時） 6・19日 民謡クラブ 13日 電電萩の会歌の会 21日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア
1月	お正月レクなど（各フロア随時） 10日 電電萩の会歌の会 16・30日 民謡クラブ 25日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア
2月	節分レクなど（各フロア随時） 13・28日 民謡クラブ 14日 電電萩の会歌の会 22日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア
3月	雛祭りレクなど（各フロア随時） 13・27日 民謡クラブ 14日 電電萩の会歌の会 22日 書道クラブ	電電萩の会 個人ボランティア

\*その他、おやつバイキング、デイサービスでの俳句の会や歌のボランティア等に参加

## ウ. 年間利用者サービス実施状況（厚寿苑）

	行 事	地域ボランティア協力・支援
4月	3日 お脚り見物 6～8日 お花見外出レク 13日 フラワーアレンジメント 15日 シルバーロマン 21日 富士の会 22日 書道教室 26日 中山さんと歌う会	シルバーロマン 富士の会 個人ボランティア（4人）
5月	11日 フラワーアレンジメント 13日 シルバーロマン 16日 榎会 19日 ひとみ会 27日 書道教室	シルバーロマン 榎会 ひとみ会 個人ボランティア（3人）
6月	8日 フラワーアレンジメント 9日 ウクレレトロピカル 13日 富士の会 24日 書道教室 26日 翔舟会 30日 芽の輪くぐり	ウクレレトロピカル 富士の会 翔舟会 個人ボランティア（3人）
7月	13日 フラワーアレンジメント 14日 シルバーロマン 18日 榎会 22日 書道教室 27日 中山さんと歌う会	シルバーロマン 榎会 個人ボランティア（4人）
8月	2日 ウクレレブラザーズ 7日 厚寿祭 10日 フラワーアレンジメント 12日 シルバーロマン 19日 書道教室 30日 富士の会	北番町町内会 北番町町内会婦人会 若松町婦人会 JA静岡市北部じまん市 シルバーロマン ウクレレブラザーズ 富士の会 個人ボランティア（3人）
9月	11日 敬老式典 12日 中山さんと歌う会 13日 シルバーロマン 14日 フラワーアレンジメント 17日 日待祭 23日 書道教室 29日 ひとみ会	シルバーロマン ひとみ会 個人ボランティア（4人）
10月	4,5日 利用者健康診断 12日 フラワーアレンジメント 17日 グリューン 21日 書道教室	グリューン 個人ボランティア（3人）
11月	9日 フラワーアレンジメント 13日 運動会 17日 夜間想定防災訓練 24日 若松ナツメロ同好会 25日 書道教室 28日 翔舟会	若松ナツメロ同好会 翔舟会 個人ボランティア（3人）
12月	5日 大正琴 14日 フラワーアレンジメント 16日 書道教室 19日 榎会 20日 ウクレレブラザーズ 23日 クリスマス会	大正琴 榎会 ウクレレブラザーズ 個人ボランティア（3人）
1月	11日 フラワーアレンジメント 14日 ペパーミント 19日 ひとみ会 27日 書道教室	ペパーミント ひとみ会 個人ボランティア（3人）
2月	4日 富士の会 8日 フラワーアレンジメント 17日 書道教室 22日 中山元施設長と歌う会 23日 ウクレレトロピカル 27日 大正琴	富士の会 ウクレレトロピカル 大正琴 個人ボランティア（4人）
3月	8日 フラワーアレンジメント 7日 中山さんと歌う会 16日 やまぼうし 13日 シルバーロマン 17日 書道教室 23日 ひとみ会	シルバーロマン やまぼうし ひとみ会 個人ボランティア（4人）

(厚生苑清流の郷)

月例	内 容	実 施 日
余暇	電電菘の会歌の会	月 1 回
	民謡クラブ	月 2 回
	書道教室	月 1 回
	レクリエーション (季節行事)	随 時
	外 出	随 時
	リハビリ体操 (各フロア)	毎 日
	おやつバイキング	随 時
	誕生会 (各フロア)	月 1 回
介護	入 浴	月 8～9 回
	シーツ交換	月 4～5 回
	ケアカンファレンス	月 10 回程度
	理 髪	月 3 回
	美 容	随 時
看護	総回診	月 4～5 回
	皮膚科往診	月 2 回
	歯科指導	月 1～2 回
	入居者健康診断	年 1 回
	インフルエンザ予防接種	年 1 回
	血圧測定	週 2 回
栄養	嗜好調査	半年毎
	体重測定	月 1 回
	季節行事食	随 時
防災	防災訓練	月 1 回他 総合防災訓練 年 1 回

## (厚寿苑)

月例	内 容	実 施 日
余暇	踊り鑑賞と歌う会	随 時
	書道教室	月 1 回
	フラワーアレンジメント	月 1 回
	レクリエーション	随 時
	外 出	随 時
	リハビリ体操 (各フロア)	毎 日
	誕生会 (各フロア)	月 1 回
介護	入 浴	月 8 ～ 9 回
	シーツ交換	週 1 回 + 随時
	ケアカンファレンス	月 3 回
	理 髪	月 1 ～ 2 回
看護	総 回 診	月 4 ～ 5 回
	皮膚科回診	月 1 回
	入居者健康診断	年 1 回
	インフルエンザ予防接種	年 1 回
	血圧測定	週 2 回 + 随時
	検 尿	随 時
栄養	嗜好調査	年 1 ～ 2 回
	体重測定	月 1 回
	特別メニュー	月 1 回
防災	防災訓練	月 1 回 ※総合防災訓練 年 1 回

## 2. 厚生苑ショートステイ清流の郷

### 運営概要

高稼働を維持しながら、大きな事故や苦情もなく運営することができました。

建物が新しく個室的なしつらえでありながら、利用料金は多床室の料金でユニット型個室よりも安いため人気が高く、問い合わせも多くいただきました。ただ、職員数の不足により24床のフルオープンが出来ず、年間を通して12床の運営となりました。

在宅介護を継続していくための一時的なレスパイトとして、長期入所に向けた準備期間の場所として、急な退院後に在宅復帰の準備をする一時的な受け入れ場所として、求められるニーズは個々の家庭によって様々ですが、申込み段階から丁寧に対応し、施設の機能と本人・家族のニーズを上手くマッチングできるようサービス調整を行いました。

苑服の貸与・日用費の施設準備は、緊急時にも迅速に対応でき、多泊ニーズへの対応は、家族の負担軽減にもつながり、好評をいただいています。

## 3-1. 厚生苑デイサービスセンター清流の郷

### 運営概要

介護サービスのニーズに満足していただけるように、安全なサービス、家族との良好な関係の構築、地域との関わりも深めるように努めてまいりました。

新規利用者はありましたが、体調不良による長期の利用中止や、ショートステイ利用者の増加により、稼働率の低下が見られました。居宅介護支援事業所への空き情報の連絡を行い、お試し利用はありますが、稼働率の大幅な増加には繋がっていません。

3月より、集団機能訓練を取り入れ、実施しています。利用者様も徐々に慣れ、積極的な様子が見られてきていますので、特色としてアピールをしていきます。

実施月	行事内容	レクリエーション活動等
4月	お花見	毎月
5月	こどもの日 大作作り	カレンダー作り
6月	あじさい作り	体重測定
7月	おやつ作り 夏祭り準備	防災訓練
8月	夏祭り 映画鑑賞	健康の日（看護師）
9月	おはぎ作り 敬老の日 小物作り	書道 大正琴
10月	運動会 コスモス見学	季節の小物作り
11月	壁面作り クリスマス準備	毎日
12月	お正月準備 映画鑑賞 正月生け花	脳トレ パズル 計算 塗り絵
1月	お正月 正月遊び	生活機能向上運動（個別）
2月	節分 お雛様作り	集団機能向上訓練
3月	ひなまつり 貼り絵	

## 2. JA厚寿苑ショートステイ

### 運営概要

様々な形態の施設の乱立で軽度の方でも長期入所となり、リピーター利用者の終了が多い年でした。

運営の見直しとして行った衣類等の貸し出しについては、当初利用者自身の戸惑いもありましたが、職員が個々の利用者に添った対応をすることで、徐々に受け入れられるようになりました。利用者だけでなく高齢化する家族にとっても、利点となり新規利用者の獲得に繋がりました。このことは、業務の一つとなっていた利用者衣類の洗濯がなくなり、職員不足の中、負担が軽減されました。また、ロングショートを積極的に受け入れ、長期入所の空きベッドを活用し定員以上の方に利用していただきました。

施設設備劣化に伴い内部工事を行うため、当事業は2月で休止となりましたが、年間通して稼働率は90%以上の実績を納め、前年対比・目標対比共に達成することができました。

## 3. JA厚寿苑デイサービスセンター

### 運営概要

昨年度末に行った営業時間の延長・機能訓練・食事代の軽減といったリニューアルが、近隣のケアマネジャーに広く周知されたと実感できた1年でした。そのため、毎月のようにモニターや新規利用者の紹介がありました。

個々の利用者に合わせたペダルこぎや歩行練習の後に行う「転倒予防体操」「おなかすつきり体操」「からだやわらか体操」は、日常生活を営む上で必要な筋力や基礎体力の維持を目的としました。また、グループを少人数としたことで利用者の反応が手に取るようにわかり、その反応に合わせて進行を考えることで、職員の質も向上しました。

毎月行う体力測定は数字で表すことで利用者の励みになり、ケアマネジャーからは日常動作の確認ができると評価を得ました。

高齢者が住みやすく独居・日中独居の利用者が多い地域において、ソフトなリハビリは、利用者やケアマネジャーに支持され、前年比、目標ともに上回り入所系サービスのマイナス分を補う実績を残すことができました。

実施月	月の行事	レクリエーション活動等
4月	お花見	毎月：カレンダー作り
5月	運動レク	体重測定
6月	壁紙作成	防災訓練
7月	七夕飾り、厚寿祭準備	書道
8月	夏祭り	毎日のレク
9月	敬老会	ちぎり絵
10月	運動レク	クラフト
11月	運動会	頭脳レクリエーション
12月	ビンゴゲーム	運動レクリエーション
1月	新年会	カラオケ
2月	節分祭	塗り絵
3月	ひな祭り	機能訓練

## 3-2. JAみずほの郷 サテライト事業所

### 運営概要

JAみずほの郷 サテライト事業所は、同地域にデイサービス事業所が多い中、現在利用していただいている居宅介護支援事業所よりご紹介をいただいておりますが、体調不良による利用中止、施設入所される方が続き、稼働率の増加には至っておりません。

小人数で個別に細やかなサービスが提供できる特色を、継続して居宅介護支援事業所へアピールしています。

実施月	行事内容	レクリエーション活動等
4月	お花見	毎月実施
5月	母の日小物作り 春の運動会	カレンダー作り
6月	父の日プレゼント作り 七夕飾り	身体を動かそう（ゲーム等）
7月	大作 すだれ作り 紙芝居	体重測定
8月	夏祭り 壁画作り	歌 カラオケ
9月	おはぎ作り 運動会準備	
10月	秋の大運動会	ボランティア
11月	年賀状作り クリスマス準備	防災訓練
12月	クリスマスカードづくり 正月準備	
1月	正月遊び 豆まき準備	毎日実施
2月	節分豆まき	リハビリ体操 でんでん体操
3月	ひなまつり 壁画作り	認知予防運動



## 4. 厚生苑ケアマネジメントサービス

### 運営概要

平成 28 年 4 月より、中重度者や支援困難ケースの積極的な対応を行い、質の高いケアマネジメントを実施している事業所を評価する「特定事業所加算」の取得を開始しました。

毎週開催したミーティングを通して、支援困難ケースの共有と具体的対応の検討、高齢期特有の病気や薬、保健医療福祉に関する諸制度の知識の習得、ガン末期患者への対応の留意点、苦情への対応の検討を行い、ケアマネジメント技術の更なる向上に努めました。

年度末には、介護支援専門員実務者研修の実習生受け入れを行い、後進の育成に事業所として寄与しました。

担当件数も順調に推移し、収支も前年度を上回る結果となりました。担当するケースは、支援がスムーズに行かない家庭が増加しています。認知症の対応に苦慮する家庭、経済困窮によりサービスの利用を控える方など、課題は様々でより複雑になっています。医療機関、サービス事業所、家族や地域と連携をしながら、継続して支援を行っています。

## 4. JA厚寿苑ケアマネジメントサービス

### 運営概要

居宅・デイサービス・ショートステイの在宅3事業所が1つの施設の中にあることで、急な利用者の状態悪化や家族の状況変化に合わせてサービスを利用することができました。そして、ケアマネジャー自身も自分の目でサービス利用中の利用者を確認し、支援する方向性を自信を持って示すことができました。

多くの利用者は複数の問題を抱えており、在宅生活を維持するためには福祉だけでなく、様々な知識が必要となります。主任ケアマネジャーを配属し日々話し合うことで、変化が起きる前に対応することもできました。

昨年に引き続き、厚生苑ケアマネジメントサービスの職員と多くの情報を交換し、新たに始まる「総合事業」に備えました。

## 5. 実習生受入（厚生苑清流の郷）

### ア. 実習生受入状況

	介護福祉士	社会福祉士	管理栄養士	体験実習等	合計
件数	1	-	1	4	6
人数	5	-	1	7	13
延人数	5	-	1	7	13

### イ. 受入依頼先

末広中学校、静岡県立大学（短期大学部含む）、静岡福祉大学、社会福祉法人明光会、社会福祉人材センター（静岡農業高等学校、駿河総合高等学校）

## 6. ボランティア活動（厚生苑清流の郷）

### ア. 活動状況

月	件数	人数	ボランティア内訳						1日平均
			グループ		個人		中学・高校生		
			団体数	人数	件数	人数	団体数	人数	
4	5	22	1	8	4	14	-	-	0.73
5	6	35	2	20	4	15	1	13	1.13
6	7	59	2	42	5	17	-	-	1.97
7	6	24	1	6	5	18	-	-	0.77
8	5	24	1	6	4	18	1	2	0.77
9	5	24	1	7	4	17	-	-	0.80
10	6	17	2	6	4	11	1	13	0.55
11	4	11	1	6	3	5	-	-	0.37
12	4	16	1	8	3	8	-	-	0.52
1	3	12	1	7	2	5	-	-	0.39
2	4	10	1	5	3	5	-	-	0.36
3	5	43	2	38	3	5	1	31	1.39
計	60	297	16	159	44	138	4	59	0.81

### イ. 活動団体

柳町町内会・婦人会、電電萩の会、英和女学院高等部・中等部、静岡ホーム保育園  
静岡福祉医療専門学校、籠上中学校、個人ボランティア他

## 5. 実習生受入（厚寿苑）

### ア. 実習生受入状況

	介護福祉士	社会福祉士	介護相談員	体験実習等	合計
件数	-	-	0	1	1
実人数	-	-	0	28	28
延人数	-	-	0	28	28

### イ. 受入依頼先

籠上中学校

## 6. ボランティア活動（厚寿苑）

### ア. 活動状況

月	件数	人数	ボランティア内訳						一日平均
			グループ		個人		中学・高校生		
			団体数	人数	件数	人数	団体数	人数	
4	8	32	5	28	3	4	-	-	1.06
5	9	25	4	19	5	6	-	-	0.80
6	11	44	7	39	4	5	-	-	1.46
7	10	31	6	26	4	5	-	-	1.00
8	8	36	6	33	2	3	-	-	1.16
9	9	24	5	19	4	5	-	-	0.80
10	10	32	8	29	2	3	-	-	1.03
11	9	32	6	28	3	4	-	-	1.06
12	12	49	8	43	4	6	-	-	1.58
1	8	32	6	29	2	3	-	-	1.03
2	8	47	5	43	3	4	-	-	1.67
3	7	25	4	21	3	4	-	-	0.80
合計	109	409	70	357	39	52			1.12

### イ. 活動団体

J A静岡市助け合いグループ（ひまわりの会）、若松町ナツメロ同好会、TMサークルカラオケ歌うひまわり会、榎会、ウクレレ同好会トロピカルズ、中山さんと歌う会  
籠上中学校PTA成人教育ボランティア、北番町町内会、北番町婦人会、若松町婦人会他

## 7. 各種委員会・会議活動（厚生苑清流の郷）

### ア. 生活向上委員会

#### ①安全管理・感染症委員会

安全管理では、毎月事故・ヒヤリッハト報告書など集計分析を行い、職員へ予防策の徹底を図りました。感染症については、年2回の全体研修を実施し、平常時対応と発生時対応を実践しました。

#### ②身体拘束廃止・高齢者虐待防止委員会

身体拘束では、新規入所者の家族から体動激しい為、以前同様の拘束を要望され、数日Y字ベルトを使用しましたが、見守り強化で対応できることで拘束解除となりました。高齢者虐待に至る前の不適切介護について、職員一人一人にフロア会議を通じ「不適切介護」とは、何かを周知しました。

#### ③食事・口腔委員会

毎月協力歯科医師から、歯科指導と口腔機能維持にかかる助言や指導を、利用者の昼食時の様子を見ながら受けています。また、誤嚥のリスクを減らすように、口腔体操や嚥下マッサージを継続して実践しています。

#### ④褥瘡・入浴委員会

日常の身体介護で、褥瘡の早期発見に努めると共に、機能訓練指導員のもと、褥瘡の予防と拘縮の予防について助言を受けました。また、安心安全な入浴提供のため、入浴機器の安全管理に努めました。

#### ⑤排泄委員会

できる限り「日中オムツ外し」に努力してきましたが、重度な利用者が増えたことにより、以前のような成果が上がりませんでした。

#### ⑥広報・アクティビティ委員会

地域行事である「水神祭」には、雨のため参加できませんでした。しかし、フロア毎に季節に合わせた行事やレク活動を計画し、他職員と共に実践し利用者の皆さんに楽しんでいただきました。

また、広報紙「厚生苑清流の郷だより」を毎月発行し、家族の方々に施設の様子を紹介しました。

## 7. 各種委員会・会議活動（厚寿苑）

### ア. 生活向上委員会

#### ①高齢者虐待防止・身体拘束廃止委員会

毎月、利用者の身体拘束の現状報告を行いました。全体研修では、「身体拘束廃止に関する指針」について学び、確認しました。高齢者虐待については、全体研修でグループディスカッションを行い、グレーゾーンの明確化を図りました。話し合いにより、自分たちの介護を振り返り対応を変えるなど、介護方法の幅が増えました。

#### ②事故対策安全管理・感染症予防委員会

ヒヤリハットを多く提出することで、事故にまで至らずに済む事例もありました。また、全体研修ではヒヤリハットをもとに実際に危ないと思われる場面を話し合う危険予知トレーニングを行いました。納涼祭前には、緊急事態発生時対応と感染症予防・防止対応について確認仕合いました。

#### ③口腔ケア委員会

利用者の特性に合わせた助言を協力歯科医よりいただき、実行に移すことができました。また、口腔ケアモニタリングを行い状態把握に努めました。

#### ④食事委員会

食事形態や摂取状況をモニタリングし、他職種と共に利用者の状態把握に努めました。委託業者の変更も事前に確認やすり合わせをしたことで問題なく移行できました。

#### ⑤アクティビティ委員会

デイ職員がコグニサイズ体操を実施、指導する機会を設けました。新しいプログラムを提供することで、利用者が積極的に体を動かし、レク・体操の時間を活性化することができました。特養の職員とデイの職員の交流も深まり、納涼祭など施設全体の行事も委員メンバーを中心にスムーズに行えました。

#### ⑥排泄・褥瘡予防対策委員会

利用者の排泄パターンをモニタリングし、紙パンツから布パンツへ移行等、自立を支援する介護に努めました。自動体位変換機能を備えたエアーマットや体圧分散式の標準マットを導入しました。その上で利用者の拘縮予防や進行防止のための体位や姿勢を話し合い、今年度も褥瘡のある利用者はゼロでした。

#### ⑦入浴委員会

利用者の状態や状況に合わせた浴槽の形態を選び、効率よく利用できるよう管理を行いました。

#### ⑧広報担当

「厚寿だより」を発行し、家族へ利用者の生活状況や伝達事項の周知を図っています。

## イ. 会議活動（厚生苑清流の郷）

### ①基幹会議

各事業所の運営状況の報告、検討や法人運営などの検討をしました。

### ②運営会議

毎月1回、施設長・副施設長・課長・栄養士・看護師・所長・フロアリーダー・生活相談員などによる会議を開催、事業実施状況の報告、法人動向の報告、清流の郷運営に関する検討と情報の共有を行いました。

### ③フロア会議

毎月1回、フロア毎に開催し、運営会議・生活向上委員会の報告、利用者の心身の変化に応じた統一した介護ができるよう課題や、ケア内容についての検討や決定をしながら、情報の共有を行いました。

### ④ケアカンファレンス

施設介護支援専門員が中心となり、利用者・家族の要望に沿った個別介護サービス計画について各職種が検討を行いました。

### ⑤介護士会議

外部研修報告、内部研修などを計画的に行いました。

### ⑥ミーティング（デイ）

毎月1回、運営会議報告、研修報告、デイ運営に関する検討や決定、利用者情報の共有などを行いました。

### ⑦給食会議

毎月1回、管理栄養士、給食委託業者、食事・口腔委員による会議を開催、食事に関して検討と情報の共有を行いました。

### ⑧衛生管理委員会

毎月1回、衛生管理者による施設内の衛生状況について、運営会議の参加者に報告と課題の説明があり、改善点について検討しました。

### ⑨防火・防災管理委員会

防火管理者が中心となり、毎月各フロア、デイでの防災訓練の実施と防災に関する会議を行いました。

### ⑩優先入所判定会

厚寿苑と合同で開催しました。外部から第三者委員として、厚生病院から介護支援専門員1名、各施設介護支援専門員（交互）1名の参加と、各施設長、副施設長、介護課長、課次長、相談員、看護師、栄養士、法人代表が参加し、多角的立場から様々な意見を交わし、入所申込者のうち優先入所判定基準により、上位入所候補者を決定しました。

### ⑪ミールラウンド

協力歯科医師、看護師、管理栄養士が、利用者の食事摂取状況の確認と改善点の確認を毎月1回開催できました。

## イ. 会議活動（厚寿苑）

### ①基幹会議

各事業所の運営状況の報告、検討や法人運営の検討等を行っています。

### ②運営会議

毎月1回、施設長・副施設長・課長・所長・フロアリーダー・生活相談員等による会議を開催、事業計画の作成と実施状況の報告、法人動向の報告、厚寿苑運営に関する検討と決定、情報の共有化等を推進しています。

### ③リーダー会議

毎月1回、介護課長・ユニットリーダーによる会議であり、厚寿苑の施設介護の基本をつくることを目的として開催しています。

### ④フロア会議

月1回開催、フロア毎、利用者のモニタリングを行い、状態の変化に応じた介護ができるよう検討、情報の共有化を図っています。また、運営会議、リーダー会議の報告、各委員会からの要請事項について検討し、具体的な実施方法を決定しています。

### ⑤担当者会議

利用者・家族・介護支援専門員・相談員が参加して、個別介護サービス計画について会議を開催しています。その内容によって、施設長・各職種が参加する場合があります。

### ⑥職員全体会議

本年度は7回開催、事業計画・事業報告の周知を行いました。また、職員のスキルアップのため、グループディスカッション形式の内部研修を開催しました。

### ⑦ミーティング(通所)

行事、レクリエーションの企画・準備、内部研修、デイ運営に関する検討と決定、利用者のモニタリングと情報の共有化等の推進をしています。

### ⑧防火・防災管理委員会

防災に関することにおいて会議を開催しました。

### ⑨優先入所判定委員会

厚生苑清流の郷と合同で開催しました。外部より第三者委員2名を含め入所申込者の中から優先入所判定基準により、上位入所候補者を決定しました。

## 8. 職員配置状況（厚生苑清流の郷）

平成28年3月31日現在

職名	特 養 ショートステイ			デイサービス 清流の郷			デイサービス みずほの郷			ケアマネジメントサービス		
	常	非	兼	常	非	兼	常	非	兼	常	非	兼
施設長	1					(1)			(1)			
副施設長	1											(1)
事務員	1	1			1							
介護支援専門員	1		(1)							2		
生活相談員	1		(1)	1		(2)	1		(1)			
介護職員	55	5		2	9		1	6				
看護職員	3	5	(1)	1	2			3				
機能訓練指導員	1		(1)									
管理栄養士	1					(1)						
労務職員		2										
嘱託医師		4										
合計	65	17	(2)	4	12	(4)	2	9	(2)	2		(1)

常・・・常勤職員(嘱託職員含む) 非・・・非常勤職員 兼・・・兼務者

## 8. 職員配置状況（厚寿苑）

平成 29 年 3 月 31 日現在

職 名	特 養 ショートステイ			通所介護事業所			ケアマネジメントサービス		
	常	非	兼	常	非	兼	常	非	兼
施 設 長	1								
副 施 設 長	1								
事 務 員	1					(1)			
介護支援専門員		1	(1)				3		
生活相談員	1					(2)			
介護職員	24	3			6				
看護職員	3	1			2				
機能訓練指導員				2					
管理栄養士	1					(1)			
介 助 員			(1)		1				
嘱 託 医 師		4							
合 計	32	9	(2)	2	9	(3)	3		

常 … 常勤職員(嘱託職員含む)    非 … 非常勤職員    兼 … 兼務者

## 9. 職員研修実施状況（厚生苑清流の郷）

月	参加研修名
5	研修活用コーディネーター養成プログラム
6	「権利擁護・成年後見セミナー」「感染症講座（初級編）」「介護記録の書き方（施設編）」「市老人福祉施設連絡会」「食中毒予防の為に衛生講習会」「介護技術講座（基礎編）」「会議力向上講座」
7	「認知症介護実践研修（実践リーダー研修）」「介護技術講座」「権利擁護・成年後見セミナー（応用編）」「第1回城東・城西地区地域事例研究ネットワーク」「医療的ケア教員養成講習会」
8	「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース（中部2）」「第8回県高齢者福祉研究大会」「介護職員等の喀痰吸引等研修」「福祉サービス苦情解決研修」
9	「安全運転管理者・副安全運転管理者講習」「第2回市老人福祉施設連絡会」「研修活用コーディネーター養成プログラム」
10	「県JA高齢者福祉事業研究会居宅介護支援事業所・訪問介護合同部会」「科学的介護スキルアップ」「介護福祉実習指導者講習会Bコース」「社会福祉法人改革と今後の対応～施設長の視点を中心に～」
11	「福祉・介護人材確保実践セミナー」「介護福祉士実習指導者講習会Bコース」「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程初任者コース」「市ケアマネット協会施設ケアマネ研修会」
12	「介護福祉国家試験対策・全国一斉模擬試験」「家族とのより良い関係づくり講座～利用者を共に支える～」「県福祉職合同入職式出席者フォローアップセミナー」「面接技術『苦情・クレーム対応研修』～リスクに強い組織作り～」「社会福祉法人におけるリスクマネジメント～その時施設長は～」「介護保険主治医意見書研修会」
1	「県介護支援専門員実務者研修見学実習受入協力事業所管理者・指導者説明会」「食べる喜びが湧き出る嚥下食講座」「食事に対する意見交換会」「送迎（福祉）車両安全運転講習会」「社会福祉法人制度改革講習会」「福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程チームリーダーコース（中部2）」
2	「認知症ケア講習」「ふじのくに型福祉サービス支援事業草の根セミナーin三島」「研修活用コーディネーター養成プログラム」「効果の上がるOJT実践講座」「難病患者等ホームヘルパー養成研修（基礎）兼介護支援専門員（ケアマネージャー）難病研修」
3	「栄養講習会（日本食品標準成分表2015年版の活用のための留意点）」「看護職員研修」「第4回市老人福祉施設連絡会」「第2回通所部会」

## 9. 職員研修実施状況(厚寿苑)

月	参加研修名
6	「権利擁護・成年後見セミナー(基礎編)」 「第1回静岡市老人福祉施設連絡会」 「介護記録の書き方(施設編)」 「福祉施設の人事労務管理の基礎」
7	「権利擁護・成年後見セミナー(応用編)」 「医療的ケア教員養成講習会」
8	「介護職員等の喀痰吸引研修」
9	「安全運転管理者講習」 「第2回静岡市老人福祉施設連絡会」 「認知症介護実践研修(実践者研修)」
10	「静岡県 JA 高齢者福祉事業研究会」 「介護ロボットの紹介と活用事例」 「地域における公益的な取組の実践発表会」 「社会福祉法人改革と今後の対応ー施設長の視点を中心にー」
11	「労働衛生管理セミナー」 「施設ケアマネ研修」
12	「面接技術『苦情・クレーム対応研修』 ～リスクに強い組織づくり～」 「社会福祉法人の原点と未来を考えるセミナー」 「第3回静岡市老人福祉施設連絡会」
1	「静岡県介護支援専門員実務者研修見学実習受入協力事業所管理者・指導者説明会」 「送迎(福祉)車輛安全運転講習会」 「社会福祉法人制度改革研修」 「認知症対応型サービス事業管理者研修」
3	「第2回栄養講習会」 「第2回通所部会」

## 10. 地域交流センター事業（城西コミュニティホール清流の郷）

### ア. 運営概要

地域交流センター事業は、地域住民の福祉活動等を行う場として地域交流室を提供する事業です。厚生苑清流の郷の中にあり「城西コミュニティホール清流の郷」として、運営をしています。利用状況は昨年度に引き続き地域住民による利用と法人の各事業所において、会議、研修、行事等で使用し、地域交流や職員の資質向上のための機会となりました。

### イ. 利用状況

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
会議・研修会	8	3	2	2	3	5	3	2	2	3	3	2	38
行事・催事	7	6	5	5	6	8	3	3	9	3	5	2	62
計	15	9	7	7	9	13	6	5	11	6	8	4	100

#### ■ 利用会議・研修会

職員会議（職員研修、新人職員研修、介護士会議他）、厚生苑・厚寿苑合同入所説明会、他

#### ■ 利用行事・催事

敬老会、日本舞踊ボランティア、デイサービスボランティア（ウクレレ同好会、ひとみ会、コーラス、トロピカルズ、JA オレンジの会、ナツメロ同好会、シルバーロマン他）、他

## 11. 入所判定会・苦情解決第三者委員会 実施状況 （厚生苑清流の郷・厚寿苑 合同開催）

回数	実 施 日	苦 情 件 数	
		厚生苑 清流の郷	厚寿苑
1	平成28年 4月26日（火）	なし	なし
2	平成28年 5月24日（火）	なし	デイ 1
3	平成28年 6月28日（火）	特養1 デイ1	なし
4	平成28年 7月26日（火）	なし	なし
5	平成28年 8月26日（金）	なし	なし
6	平成28年 9月28日（水）	なし	ショート 1
7	平成28年10月26日（水）	特養 1	なし
8	平成28年11月29日（火）	なし	なし
9	平成28年12月27日（火）	なし	なし
10	平成29年 2月27日（月）	デイ 1	なし
11	平成29年 3月30日（木）	特養 1	なし

平成28年度

在宅事業部 事業報告

平成28年度 主たる活動報告一覧表(在宅事業部)

月	実施事項	実施日
4月	地域で高齢者を支える会	15日(金)
	運営推進会議 (GHありがとう一番町) / (GHゆとりあ)	18日(月)/21日(木)
	田町ふれあいサロン	27日(水)
	運営推進会議 (ひなたぼっこ水道町)	28日(木)
5月	運営推進会議 (つどいのおか) / (GH花音)	12日(木)/16日(月)
	地域包括支援センター センター長会議 / 一番町福祉委員	12日(木)/25日(水)
	S型デイサービスひまわりの会、運営推進会議 (まごころ*番町)	26日(木)
	地域で高齢者を支える会	27日(金)
6月	小圏域における在宅医療推進モデル事業説明会	6日(月)
	S型番町元気クラブ	9日(木)
	第1回静岡市葵区地域包括支援センター運営部会	16日(木)
	運営推進会議 (GHありがとう一番町) / (GHゆとりあ ひなたぼっこ水道町)	20日(月)/23日(木)
7月	静岡県地域包括・在介協「企画部委員会」	2日(土)
	第1回城東・城西地区地域事例研究ネットワーク	7日(木)
	運営推進会議 (つどいのおか) / (まごころの家*番町、GH花音)	8日(金)
	地域で高齢者を支える会・他職種連携会議	12日(火)/27日(水)
8月	第11回ばんばん夏祭り	7日(日)
	運営推進会議 (GHゆとりあ、ひなたぼっこ水道町) / (ありがとう一番町)	18日(木)/22日(月)
	一番町福祉委員会	23日(火)
9月	運営推進会議 (つどいのおか) / (GH花音)	9日(金)/15日(木)
	高齢者虐待対応事例検証ケア会議	12日(月)
	第2回城東・城西地区地域事例研究ネットワーク	15日(木)
	運営推進会議 (nagomi デイ、はなまるホーム弥勒) / (まごころ*番町)	27日(火)/29日(木)
10月	静岡市認知症初期集中支援チーム検討委員会	29日(木)
	運営推進会議 (GHありがとう一番町) (カーム安西彩りデイ)	17日(月)
	「自宅ですっとミーティング」番町	19日(水)
	運営推進会議 (ひなたぼっこ水道町、GHゆとりあ)、一番町福祉委員	20日(木)
11月	運営推進会議 (友遊デイサービス)	21日(金)
	第3回城東・城西地区地域事例研究ネットワーク	10日(木)
	運営推進会議 (つどいのおか) / (まごころの家*番町)	11日(金)/16日(水)
	三番町福祉懇談会	24日(木)
	葵区地域包括支援センター運営部会、運営推進会議 (鳩時計通所、GH花音)	17日(木)
12月	地域で高齢者を支える会	18日(金)
	「自宅ですっと」ミーティング / 運営推進会議 (ふくみみアミーゴ)	1日(木)/3日(土)
	地域防災訓練状況見学 / 一番町福祉委員会	4日(日)/8日(木)
	運営推進会議 (ひなたぼっこ水道町、ゆとりあ) / (GHありがとう一番町)	15日(木)/19日(月)
1月	日常生活圏域の見直しに係る意見交換会	27日(火)
	運営推進会議 (ふくみみデイ) / (つどいのおか)	11日(水)/13日(金)
	運営推進会議 (GH花音) / (はなまるホーム弥勒)	16日(月)/24日(火)
	S型デイ 田町ふれあいサロン、運営推進会議 (まごころの家*番町)	25日(水)
2月	第2回葵区高齢者虐待対応事例検証ケア会議	27日(金)
	「自宅ですっと」ミーティング / 静岡市葵区地域ケア会議	1日(水)/8日(水)
	第1回葵区支え合いの地域づくり会議 / 一番町福祉委員	10日(金)/15日(水)
	第3回静岡市葵区地域包括支援センター運営部会	16日(木)
	運営推進会議 (GHゆとりあ、ひなたぼっこ水道町)	16日(木)
	地域で高齢者を支える会・介護事業所PR会	18日(土)
	運営推進会議 (GHありがとう一番町) / (田町福祉サービスセンター)	20日(月)/27日(月)
	静岡市認知症初期集中支援チーム検討委員会	21日(火)
	第4回城西・城東地区地域事例研究ネットワーク	23日(木)
認知症地域支援推進員連絡会	28日(火)	
3月	運営推進会議 (サービスあゆみ)	2日(木)
	弁護士法律相談に関する意見交換会、高齢者見守りネットワーク事業連絡会議	7日(火)
	運営推進会議 (つどいのおか) / (GH花音) (まごころの家*番町)	10日(金)/22日(水)
	弁護士相談	21日(火)

※毎月1回在宅会議開催、各地区民児協定例会・自治会連合会総会等出席

## 在宅事業部

### 運営概要

本年度は法人内の事業所再編の取り組みにより訪問介護事業所及び地域包括支援センターの二事業の運営を行ないました。通所介護事業については年度を通して休止となりました。各事業所は次年度から始まる新しい総合事業実施に向けて、その体制づくりに取り組むと共に、基本理念に則ったサービス提供に努めました。

訪問介護事業所では、例年以上に独居及び高齢者のみ世帯のケースや、癌末期などターミナル期を自宅で過ごすケースの増加傾向が顕著となりました。一方で、比較的早い段階で介護保険施設等に入所となるケースもあり、地域の個々の高齢者を取り巻く支援状況や経済的状況の差というものが、訪問介護事業を通じて明らかに感じ取れます。

通所介護事業所では、事業所再編に伴い年度を通じて休止となりました。休止期間中にリフォームを実施するなど再開へ向けての準備や、地域でどういったサービスが求められているのか検討を行いました。

地域包括支援センターでは、市の運営方針・重点目標に則り適切な運営に努めました。担当圏域は昨年度に比べ高齢化率、老年人口共に増加しています。地区ごと地域特性が異なり、それぞれに合わせた地域支援のネットワーク構築に努めました。総合相談・権利擁護等のケース特性も多岐に渡っています。業務が適切に遂行できるよう必要な専門的知識・技術の習得に努めました。

地域包括支援センターについては、今後受託運営していく上で、現状の諸課題の解決が困難と判断し今年度をもって契約満了となりました。

# 1. 厚生苑ホームヘルプサービスJAさくらの郷

## ア. 運営概要

本年度の運営方針に従い、三人のサービス提供責任者が利用者の現状や意向を見極め、できるだけ長く在宅生活が継続できるよう迅速かつ的確なサービスの提供に努めました。

事業運営面では、登録ヘルパーの減少などもありここ数年厳しい状況が続いています。前年度と比べて訪問回数が約13%減となりました。利用者の内、独居、高齢者のみ世帯が年々増加傾向にあります。短期間の利用後に施設入所へ至ることが多く、長期の利用が減少する傾向がここ数年続いています。

介護保険制度における自立支援がより一層求められるなか、近年利用者意識の変化からか、担当ヘルパーからはサービス内容等に関する細かな相談・報告が多くなってきています。次年度から新総合事業が始まりますが、介護保険法の精神に則り、利用者の疾病や生活歴、性格、身体状況等を考慮しながら、一緒に家事を行う等、本人のやる気を引き出し、少しでも自分の家で元気に過ごしていただけるよう対応していきたいと考えています。

## イ. 利用状況

利用世帯状況と構成

(平成29年3月31日現在)

世帯状況	世帯数	世帯構成	世帯数
一般世帯(利用料負担率10・20%)	73世帯	ひとり暮らし	43世帯
社会福祉法人減免世帯(7.5%)	0世帯	高齢者世帯	8世帯
生活保護世帯(0%)	8世帯	その他	30世帯
合計	81世帯	合計	81世帯

最低年齢56歳 最高年齢103歳

## 2. 厚生苑デイサービスセンターJAさくらの郷

### 運営概要

当事業所は法人内の「通所介護推進戦略チーム」において行われた事業所の統合再編の検証・検討を踏まえ平成27年7月より一時休止となりました。

休止後は、新しい総合事業の動向や今後の介護保険制度改定を踏まえ、事業所の今後の在り方について新しいサービス提供形態を検討・模索しました。

また、内装のリフォームを実施するなど再開に向けての準備も実施しました。

### 3. 静岡市葵区城西地域包括支援センター

#### ア. 運営概要

城西圏域は7地区で構成され、各々に特徴があります。(青葉)再開発に伴い他地域から高齢者の流入があり新旧の住民が混在しています。(新通・駒形)商店や診療所が多く生活に便利な地域で、集合住宅には単身高齢者が数多く生活しています。(安西・一番町・三番町・田町)職住近接した職人商人の町で、三世代同居もある中、日中独居高齢者も多く生活しています。一部、新興住宅地には若い世代の流入が見られています。

年度末時点の高齢化率は32.3%と市内でも特出した値での高止まり状態ではありますが、後期高齢化率については17.0%と上昇が続き、認知症高齢者の割合と共に今後の上昇が予想されます。

前年度から継続した認知症初期集中支援事業に加え、本年度は小圏域における在宅医療推進モデル事業のモデル地区に選定され、静岡市の掲げる「静岡型地域包括ケアシステム」の構築をめざし活動を実施しました。

#### イ. 総合相談支援

年間の相談人数1,440人、対応回数4,321回で、昨年 비해相談人数が125人減少したにもかかわらず、対応延べ回数では約670回増加しています。今年度の特徴として、貧困・ゴミ屋敷・老障介護等、複合的課題を抱えた高齢者、地縁・血縁者のない高齢者、触法高齢者等、長期的な支援を必要とするケースが目立ち、それらの対応に多くの時間を割かれ行政・地域・家族・サービス事業者等と連携した支援に努めました。

地区別対応回数は、例年と同様、田町・安西・三番町地区が上位となり、相談内容では、介護保険に関連する相談、介護保険未利用者への生活状況の確認、次いで虐待・虐待疑いケースへの対応となりました。

① 地区別 年間相談件数

地区	安西	新通	駒形	青葉	田町	一番町	三番町	圏域外	不明	合計
相談人数	224	189	164	140	278	144	253	36	12	1,440
対応件数	721	562	584	452	793	432	688	75	14	4,321

② 相談内容

相談内容	計	相談内容	計
介護保険(申請)	578	総合事業(配食)	46
介護保険(要支援)	395	障害に関する相談	42
生活状況の確認	390	生活保護に関する相談	36
虐待・虐待疑い	374	住宅改修	27
ケアマネジャー紹介	332	認知症の相談	20
その他	294	苦情	19
ケアマネジャー支援	287	二次予防	16
介護保険(その他)	250	日常生活支援総合事業(配食)	14
総合事業(でん伝体操教室)	233	在宅福祉サービス	14
認知症相談	216	日常生活支援総合事業(でんでん体操教室)	8
施設の入所相談	162	一次予防	7
高齢者実態調査に基づく訪問	126	ケアマネジャーの支援	5
医療受診の相談	119	地域の情報提供(S型/老人会など)	3
成年後見・日常生活自立支援事業	110	消費者被害	2
介護保険(要介護)	102	総合事業(その他)	1
退院に関する相談	93	総計	4,321

ウ. 権利擁護事業

権利擁護にかかる年間延べ対応回数は、虐待・虐待の疑いが374回、成年後見制度に関することが110件、消費者被害に関することが2件でした。

虐待・虐待疑い対応については関係機関等から情報収集を図ると共に、市担当課との連携の下迅速な支援に努めました。成年後見制度について前年度に比べ約5倍の相談回数となり、適切な情報提供・支援を実施しました。

## エ. 包括的・継続的ケアマネジメント支援

包括的・継続的なケア体制の構築のため、地域の自治会、地区社協、民生委員、介護保険事業所、市社協、行政等との信頼関係の構築や当センターの周知に努めました。本年度は、制度変更により小規模型デイサービスの地域密着型への移行が成され、それに伴い運営推進会議への出席が増えました。事業所との意見交換、参加した地域住民への情報提供の場とし、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けることができるよう 共に考える機会としました。

## オ. 介護予防ケアマネジメント

介護予防地域支援事業は、体操教室参加者等 36 件のプラン作成となりました。予防給付件数は年間 5,896 件で、内直営が 1,651 件(28.00%)、外部委託が 4,245 件(72.00%)となりました。前年比 110.37%と増加傾向が続いています。

## 4. 職員配置状況

平成 29 年 3 月 31 日現在

	ホームヘルプサービス JAさくらの郷			デイサービスセンター JAさくらの郷			城西地域包括支援センター		
	常	非	兼	常	非	兼	常	非	兼
在宅事業部長									(1)
在宅事業副部長									
管理者			(1)						(1)
事務職員			(1)						1
介護職員・通所相談員									
看護職員(機能訓練指導員)									
訪問介護員	3	10							
主任介護専門員							2		
保健師・看護師							2		
社会福祉士							3		
介護支援専門員								1	
サービス提供責任者			(3)						
介助員									
計	3	10					7	1	

## 5. 職員研修実施状況

月	参加研修名
4	「静岡市運動機能向上事業委託業務研修会」「地域包括新任職員研修会」
5	「静岡県地域包括・在宅介護支援センター協議会通常総会及び管理者・現認職員研修」「高齢者虐待(権利擁護事業)に関する研修会」
6	「地域包括支援センター職員基礎研修」
7	「地域包括支援センター職員基礎研修」「コミュニティソーシャルワーカー養成研修」
9	「介護職員等指導行動研修会」
10	「地域包括支援センター等職員研修」「認知症ケアに携わる多職種協働研修」
11	「静岡市高齢者虐待防止講演会」「地域包括支援センター職員課題別研修」「静岡県キャラバンメイト養成講座」
12	「成年後見制度市町長申し立て(支援)にかかわる実務研修」「地域包括支援センター職員課題別研修」「静岡市医療・介護専門職のための研修会」「介護保険主治医意見書研修会」
1	「第2回認知症ケアに携わる多職種協働研修」「在宅医療講演会」

2	「静岡市ケアマネット協会第3回全体研修会」「介護予防・日常生活支援総合事業における介護予防ケアマネジメント研修」
---	--

## 6. 地域交流センター事業

### ア. 運営概要

地域交流センター事業は、地域住民の福祉活動等を行う場として地域交流室を提供する事業です。厚生苑 JA さくらの郷三階にあり「コミュニティホール厚生苑 JA さくらの郷」として、運営しています。利用状況は、昨年度に引き続き地域住民による利用と法人の各事業所において、会議、研修、行事等で使用し、地域交流や職員の資質向上のための機会となりました。

### イ. 利用状況

内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
会議・研修会	5	5	3	4	5	6	9	9	9	2	5	4	66
行事・催事	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	4
計	6	5	4	4	6	6	9	9	9	2	5	5	70

#### ■ 利用会議・研修会

静岡厚生会理事会・評議員会、職員会議、厚生苑・厚寿苑合同優先入所検討会、地域で高齢者を支える会、北部じまん市役員会、町内会会議、静岡市在宅医療推進モデル事業「自宅でずっと」ミーティング他

#### ■ 利用行事・催事

北番町町内会総会、安西二丁目町内会総会、厚生病院形成外科講演会

